

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	ハッピーキッズ in こうべ		公表日	2026 年 3月 25日
------	----------------	--	-----	---------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	5	不公平のないように、利用する部屋を代わるがわる使用するよう調整している	利用の多い時間帯で、狭い部屋を使わないといけない時がある
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	17		ST室OT室で個別の訓練ができるよう職員を配置しています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	13	4	事務所や個別の部屋がビルの各階にばらけている為、移動時はできるだけスタッフが同行でご案内しています	ビルの構造上不便な箇所もあるが、できる限りリフォームしていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	2	就業後に毎日掃除を行っています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	16	1	希望の部屋が使用できない時は様々な物品で代用しています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	14	3	研修日に課題を話し合う時間を作っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17		保護者様にもアンケートを実施し、業務改善に努めています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16	1	研修会やケース会議等で多職種で意見交換できる時間を設けています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14	3	第三者による評価を実施しています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	17		月1～2回研修会やケース会議、外部の講師による講習会を受けています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	17		ホームページに公表しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	17		計画期間ごとにアセスメントを取り計画を作成しています	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	17		個別支援の担当セラピストの意見も取り入れて検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	17		計画に沿って個別訓練をしています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	16	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	17		「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら具体的な支援内容を設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	9	個別訓練の為、担当セラピストが主に活動プログラムを作成しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	16	1	毎回色々なプログラムを組み替えて準備しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	7	個別訓練の為、毎回ではないが相談できる環境はあります	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	5	個別訓練の為、部屋割り等は毎日打ち合わせしています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	8	個別訓点の為支援の振り返り等はないが、気づいた点等は相談できる環境はあります	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	17		支援の記録や保護者さまとのやり取りも記録しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	17		定期的にモニタリングを行い、適切な見直しを行っています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	17		本人支援、家族支店を中心に「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っています	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	17		子どもが自己決定できるように支援を工夫し、自己決定をする力を育てるための支援を行っています	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	15	2	主に児発管や担当セラピストが対応しています	
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	14	3	協力医療機関と連携しています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	15	2	送迎がないためすべての下校時間等は把握していないが、児童のみで来所する場合は保護者さまを通じて来所時間等を把握しています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	16	1	保護者さまから依頼があった場合は関係機関連携を実施しています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	14	3	保護者さまから依頼があった場合は所見等をお渡ししています	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	12	5	保護者さまから依頼があった場合は療育センター等と連携しています	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10	7	サマープログラム等で交流の機会はあります	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	9	日程が合うときは積極的に参加しています	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	17		セラピー終了毎に状況や課題について共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	17		セラピーの様子を実際に見ていただきながらより良い支援やアドバイスをお伝えしている	
	保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17		契約時に説明しています
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	17		フォローバックは毎回訓練後に行い、保護者さまや本児の意見もお聞きしながら進めています	
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	17		計画書を元に説明し、署名頂いています	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17		ご希望がある場合は相談を実施しています	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	11	6	保護者様に向けた研修会や休日に家族で参加できるプログラム（自然体験クラブ）を開催しています	
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17		苦情受付担当者を契約時にお伝えしています	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	17		定期的に報告書を配布したり、ホームページやInstagramを利用して活動の紹介をしています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	17		個人情報は鍵付きの書庫に保管し、持ち出せないように十分に配慮しています	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	17		保護者さまからの聞き取りやお子さまの状況を把握して十分に配慮しています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	7		今後機会があれば検討します
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	14	3	毎年研修を行い訓練を実施しています	保護者さまに分かりやすく避難場所を周知します
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15	2	毎年研修を行い訓練を実施しています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	17		事前に病歴等を聞き取り把握しています	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	3	食事の提供はないが、おやつ提供時に健康調査を記入していただいている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	17		安全計画を作成し研修を行っています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	16	1	計画を作成している	今後保護者さまにも周知していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	17		都度ヒヤリハットについての報告を全体に周知しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	17		毎年虐待についての研修を全体に向けて行っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12	5	身体拘束が必要な可能性がある場合は説明をして了解を得ます		